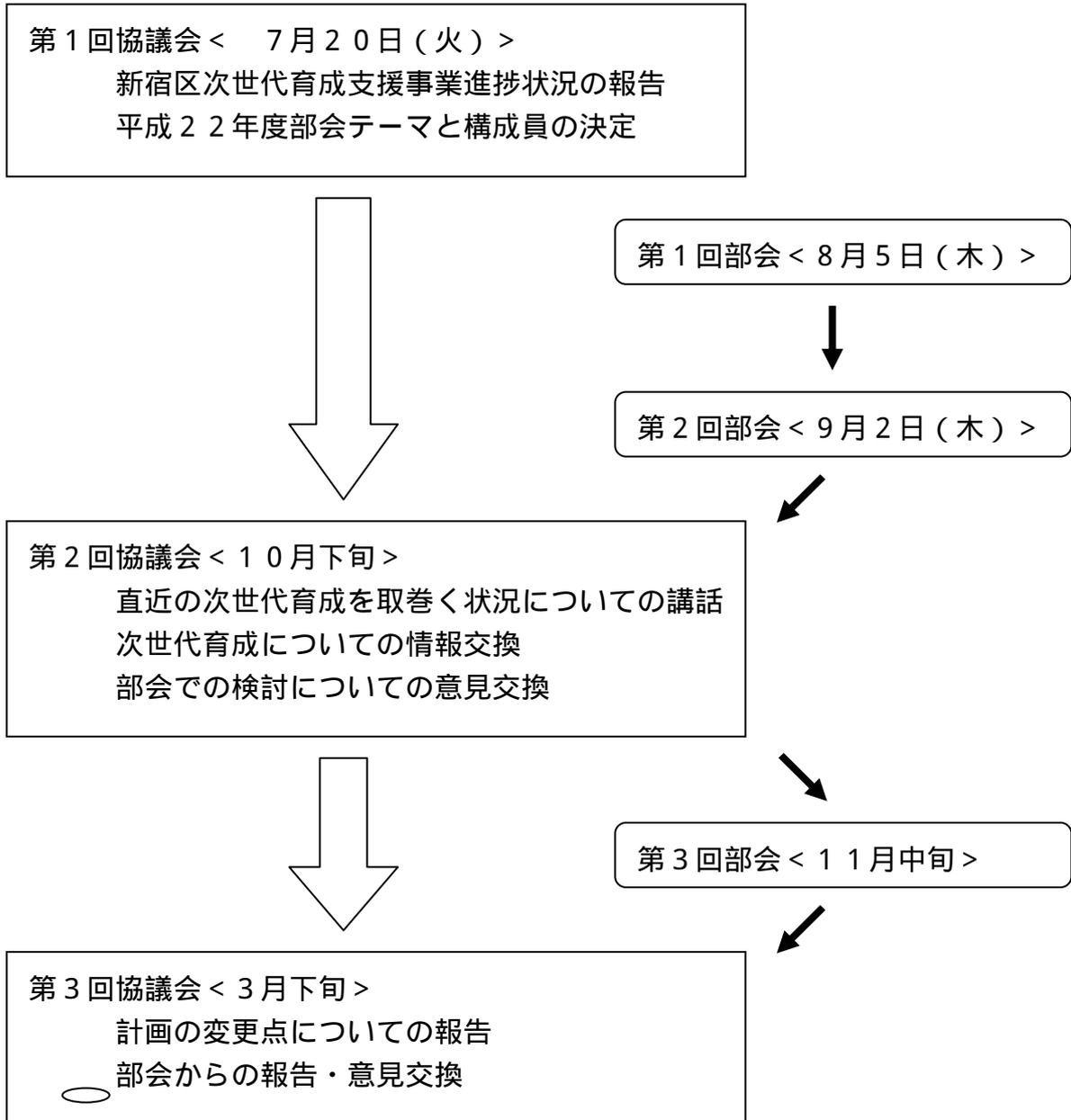


平成22年度 新宿区次世代育成協議会・部会の運営について

1 年間スケジュールについて



若者についての、行政課題の把握と整理を行い、平成22年4月から施行された「子ども・若者育成支援推進法」への対応等、区の施策へ活かしていく。

2 部会について

(1) テーマ「地域における若者への支援策をさぐる」

「次世代育成支援計画(平成22年度～平成26年度)」の策定段階において、乳幼児期の子育て家庭や子どもへの支援については多くの議論を重ねてきたが、若者に対する議論は、十分に時間が掛けられなかった。また、今回の計画では妊娠期から世帯形成期までを見通した計画としており、若者を対象としたテーマ設定とする。

主に若者を対象とした活動を行っている協議会委員を部会員とし、議論のみではなくフィールドワークの手法を取り入れていく。

(2) 各回の内容

第1回部会 ～違い、知らない、見えにくい?～

若者の捉え方は、時代や部会員個々の経験や活動により異なることを再認識し、改めて視野を広く持つ機会とする。

広がった視野のもと、今まで見えにくかった若者に目を向けていく。

第2回部会 ～見えにくかった若者と接する～

フィールドワークの手法を用いて、若者への支援を行なっている NPO 法人などの現場に足を運び取り組みを視察するとともに、そこで過ごす若者の声を聞き、現状の一端に触れる。

部会員個々の地域での若者に対する課題の有無や、フィールドワークで耳にした若者の声に対する地域や行政の支援策について考察する。

第3回部会 ～地域で共に成長する施策をさぐる～

フィールドワークや個々に考察した若者や若者の声に対する、地域や行政の支援策について議論し、区の施策のあり方について考察する。